

令和4年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	国際行政学会分担金			担当部局	行政管理局		作成責任者			
事業開始年度	昭和29年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	調査法制課		課長 水野 靖久			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	○総務省設置法第4条第1項第3号、第4号及び第6号			関係する 計画、通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	国際会議の機会を活用し、諸外国における行政学、行政実務等の取組の最新動向等について、情報収集・意見交換を図ることにより、総務省行政管理局が所管する施策(行政制度一般に関する基本的事項の企画及び立案並びに行政機関の運営に関する企画、立案及び調整)の推進に資することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国際行政学会では、世界各国において第一線で活動する行政学者・実務家が一堂に会して、行政学、行政実務等に関する研究報告や討議を行う場としての国際会議の開催をはじめ、学会機関誌「国際行政評論(IRAS)」の出版など、様々な活動を行っている。総務省においては、国家会員として毎年国際会議に出席するなどして、欧米及びアジア近隣諸国における国家会員である各行政機関をはじめ、行政学者・実務家と交流を深め、これら諸国における改革の動向等について情報収集・交換を行っている。なお、国際会議には、日本人の行政学者も出席し、論文発表や討議に参加している。【国際行政学会分担金:昭和29年度事業開始】 なお、行政における情報技術の利用に関する国際会議の分担金に係る予算は、デジタル庁設立に伴い、同庁に移行された。									
実施方法	その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	9	8	8	9	9			
	執行額	9	8	8						
	執行率(%)	100%	100%	100%						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	100%	100%							
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	国際行政学会分担金	9	9							
	計	9	9							
活動内容 (アクティビ ティ)	国際行政学会に引き続き加入することにより、諸外国の行政機関等との人脈構築・交流をより一層進めるとともに、国際会議等の機会を活用して更なる情報収集・交換を図る。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	国際行政学会への参加	国際行政学会への参加回数	活動実績	件	2	2	2	-	-	
			当初見込み	件	2	2	2	2	2	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	国際行政学会分担金における予算額/大会等参加回数			単位当たり コスト	百万円	4.5	4.3	4.2	4.4	
				計算式	円/回	8.9/2	8.5/2	8.3/2	8.7/2	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-									

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績							
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	本事業は、国際会議等の機会を活用し諸外国における行政改革の最新動向等について情報収集・意見交換を図るものであり、分担金という性格からも、定量的な成果目標の設定になじまないものである。 目標: 諸外国における行政改革の最新動向等について情報収集・意見交換を図る 実績: 年に1回以上会議に参加し、諸外国における行政改革等について情報収集・意見交換を図り、我が国行政の総合的かつ効率的な運営の推進及び利便性の向上を図った。							
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度
	国際行政学会における情報収集・意見交換等の実施	国際行政学会における論文提出・発表等件数(報告書の総務省HP掲載数)	実績	件	0	2	2	-	2
			目標値	件	2	2	2	-	2
達成度			%	0	100	100	-	100	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載									チェック

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	-		政策評価書 URL	-
		施策	-		該当箇所	-
	新経済・財政再生計画改革工程表	分野:	-			
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-			
取組事項	該当箇所		-			

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	我が国行政の総合的かつ効率的な運営の推進及び国民の利便性の向上を図る上で、国際的な動向の把握は不可欠である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	欧米及びアジア近隣諸国における国家会員である各行政機関等との情報収集・交換は、国家会員である総務省が行う必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国家会員が多く参加する国際行政学会は、諸外国の政府機関が抱える課題や施策の最新動向について直接情報収集・交換を行うことができることから、優先度が高く必要不可欠な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	国際行政学会分担金について、我が国はドイツに次いで高額な負担を行っているが、諸外国の行政学者や実務者との交流、情報収集・交換等のため、国際大会等に毎回参加しており、単位当たりコストの水準は妥当と評価している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	国際行政学会分担金は会議主催団体の運営のために加入国等に対して課されるものであり、国際会議の開催や調査研究活動など、その事業目的に即して真に必要な支出が行われている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	論文提出・発表等を行っており、成果実績は成果目標を達成している
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	当初見込みどおりの活動実績となっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	世界各国において第一線で活動する学者・実務家が一堂に会し、行政学、行政実務等に関する研究報告や討議を行う国際会議に出席することは、諸外国の実情及び最新の動向について幅広く情報収集・交換を図る上で非常に有効である。また、当該会議において発表される各種論文・報告等も非常に有用であり今後とも同会議に継続して出席することにより、これら論文等の更なる収集・活用を図る。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号		事業名
点検・改善結果	点検結果	国際行政学会に引き続き加入することにより、諸外国の行政機関等との人脈構築・交流をより一層進めるとともに、国際会議等の機会を活用して更なる情報収集・交換を図る。また、毎年度開催される総会等において、加入国等に対して学会の活動報告及び会計報告が行われており、分担金の効率的な支出の是非につき、今後ともその執行状況を注視していく。 平成29年度行政事業レビューシートにおける外部有識者の所見を踏まえ、国際行政学会国際大会における発表論文等を整理等した報告書のHPへの掲載方法を工夫するなど、さらに情報発信を図った。	
	改善の方向性	諸外国の行政機関等との交流及び情報収集のより一層の推進	
外部有識者の所見			
<p>・「点検・改善結果」のところで、平成29年度のレビューシートにおける外部有識者の所見を踏まえ、発表論文等を整理等した報告書のHPへの掲載を工夫するなどしたと記述しているが、レビューシート上も、その改善内容について事業の「成果実績」として表示する工夫がほしい。</p> <p>・デジタル庁に、予算だけでなく事業の執行も移管されるのだとすれば、アウトカム指標が具体的数字として示しにくい事業とされるだけに、事業内容及び事業レビューの内容の継続性を欠くことのないよう、適切な引継ぎに留意されたい。</p>			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	外部有識者による所見も踏まえ、引き続き適正な予算執行に努めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
改年度を内検に	御指摘を踏まえ、「事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績」欄に、発表論文等を整理等した報告書のHPへの掲載実績について追記することとしたい。デジタル庁への引継ぎについては、御指摘のとおり適切に対応してまいりたい。		
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号																									
平成23年度	0001、0002																								
平成24年度	0001、0002																								
平成25年度	0172																								
平成26年度	0163																								
平成27年度	0159																								
平成28年度	0154																								
平成29年度	0158																								
平成30年度	0150																								
令和元年度	総務省 - 0164																								
令和2年度	総務省 0180																								
令和3年度	2021 総務 20 0178																								
※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。																									
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">総務省 8百万円</div> <div style="margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">【分担金】 A 国際行政学会事務局 8百万円</div> </div> <p style="text-align: center;">行政制度一般に関する基本的事項の企画・立案に資する有用な情報の蓄積・構築</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">行政学の発展、行政運営の改善、行政実務・手続の改善、国際的な行政の発展に資する研究活動等</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">A.</th> <th colspan="2">B.</th> </tr> <tr> <th>費目</th> <th>用途</th> <th>費目</th> <th>用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td>国際行政学会の活動支援</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		A.		B.		費目	用途	費目	用途	分担金	国際行政学会の活動支援			計		計		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>金額 (百万円)</th> <th>金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8.3</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>		金額 (百万円)	金額 (百万円)	8.3		8.3
A.		B.																							
費目	用途	費目	用途																						
分担金	国際行政学会の活動支援																								
計		計																							
金額 (百万円)	金額 (百万円)																								
8.3																									
8.3	0																								
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載				チェック																					

支出先上位10者リスト

A.

支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 国際行政学会事務局	-	行政学の発展、行政運営の改善、行政実務・手法の改善、国際的な行政の発展に資する研究活動等	8.3	その他	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載						チェック	